

Weekly Accounting Review

2010年12月22日 (No.084)

株式会社エスネットワークス

会計・監査・税務に関する最新情報をお送りします。

【今週号のトピック】

- 会計／「四半期財務諸表に関する会計基準（案）」及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針（案）」等の公表について

【先週の特別損益等 I R】

- 田崎真珠株式会社：新株予約権放棄に伴う特別利益の計上
- 株式会社スタジオアリス：事業整理損の計上

【先週の会計監査人交代等 I R】

※先週の会計監査人交代等 I Rは1件御座いました。

1. 「四半期財務諸表に関する会計基準（案）」及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針（案）」等の公表について（12月22日）

企業会計基準委員会では、「四半期財務諸表に関する会計基準（案）」及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針（案）」等を公表しました。

https://www.asb.or.jp/asb/asb_j/documents/exposure_draft/shihanki-s/;jsessionid=0C8D5505D1EF9E697FA2265FF8D9DECD

主な内容は以下の通りとなります。

■ 四半期キャッシュ・フロー表について

⇒第1四半期及び第3四半期の四半期キャッシュ・フロー表については、省略可。但し、その場合においては、減価償却費及びのれん償却額を注記。

■ 四半期財務諸表の開示対象期間について

⇒四半期財務諸表の開示対象期間は期首からの累計期間及び前年度に対応する期間（すなわち、3カ月ごとの四半期会計期間の開示は強制ではなくなっております）とされました。但し、四半期会計期間を開示対象期間とした四半期財務諸表の任意開示も認められております。

■ 注記事項について

以下の注記が簡素化の方針から削除されました。

- ・ 表示方法の変更
- ・ 簡便的な会計処理に係る記載

- ・ 1株当たり純資産額
- ・ 発行済株式総数等
- ・ ストックオプション関係
- ・ 賃貸不動産の時価等に関する開示（前期末から重要な変動がある場合）
- ・ 金融商品の時価等に関する開示（前期末から重要な変動がある場合）
- ・ 資産除去債務に関する開示（前期末から重要な変動がある場合）

■適用時期について

2011年4月1日以後開始する連結会計年度及び事業年度の第1四半期会計期間より適用

ショート・コメント

上記の通り、記載内容の削減により、上場企業等の四半期報告書作成上の負担が大幅に削減されることが考えられます。これに伴い、よりスピーディで正確な情報が市場に公開されることが望まれます。なお、上記公開草案についてのコメントは2011年1月25日までとなっております。

2. 先週の特別損益等 I R (12月13日～17日)

(1) 田崎真珠株式会社（証券コード7968、東証一部）：新株予約権放棄に伴う特別利益の計上【12月14日】

田崎真珠株式会社は執行役9名から新株予約権を自主的に放棄する旨の申出を受理したことに伴い、ストックオプションが消滅し、新株予約権放棄に伴う特別利益120百万円を計上することとしました。

なお、株価は発表日直前終値79円から発表日翌日終値77円と2円下落しております。

(2) 株式会社スタジオアリス（証券コード2305、東証一部）：事業整理損失の計上【12月15日】

株式会社スタジオアリスは2006年に婚礼衣装製造卸売事業（婚礼用ドレス事業及び撮影用子ども衣装製造事業）を行っていた株式会社マリモ（現MARIMO&JVIS）を子会社化しましたが、婚礼用ドレス事業について、婚礼数の減少により販売先である貸衣装店の仕入着数の減少や競合メーカーとの価格競争の激化に伴い収益性が低下していました。その後2008年に写真加工や画像処理を行っている連結子会社である株式会社ジェイヴィス（現MARIMO&JVIS）を存続会社とする合併を行って経営の効率化等を講じてきたものの、これまで以上に受注量を確保し採算を改善することは難しいことから、経営資源を子ども関連の事業に集中することを目的として、婚礼用ドレス事業を廃止することとしました。これに伴い、棚卸資産及び固定資産等についての事業整理損15億円を特別損失に計上することとしました。

なお、株価は発表日直前終値778円から発表日翌日終値792円と14円上昇しております。

このレポートは主として情報提供を目的としたものであり、特定の会計・税務処理を勧奨するものではありません。会計上及び税務上の判断については、事前に公認会計士及び税理士、弁護士等の専門家と十分ご相談ください。記載された意見や予測等は作成時点のものであり、その正確性及び完全性を保証するものではなく、今後予告なく変更されることがあります。当該レポートの内容に関する一切の権利は株式会社エスネットワークスに帰属し、事前の了承の無い複製又は転送を禁じます。

3. 先週の会計監査人交代等 I R (12月13日～17日)

先週の会計監査人交代等 I Rは以下の通りとなっております。

月日	会社名	市場(番号)	就任監査人	退任監査人	交代理由
12月14日	트레이ダーズホールディングス	JASDAQ(8704)	明誠監査法人	東陽監査法人	監査対応等

【本レポートに関するお問い合わせ先】

株式会社エスネットワークス 公認会計士 橋本 卓也

Tel:03-5573-4661 / t-hashimoto@esnet.co.jp

無料レポートの登録はこちら！

<https://esnet.sslserve.jp/es/mailmagazine/>

このレポートは主として情報提供を目的としたものであり、特定の会計・税務処理を勧奨するものではありません。会計上及び税務上の判断については、事前に公認会計士及び税理士、弁護士等の専門家と十分ご相談ください。
記載された意見や予測等は作成時点のものであり、その正確性及び完全性を保証するものではなく、今後予告なく変更されることがあります。
当該レポートの内容に関する一切の権利は株式会社エスネットワークスに帰属し、事前の了承の無い複製又は転送を禁じます。